



荒川流路工にて魚のつかみどり大会が行われました。 会場内にて土石流模型実験装置及びパネル展示



7月31日(日) 小国町五味沢地先の荒川流路工にて魚のつかみどり大会が行われました。

この大会は五味沢地区住民が主体となり、自然環境豊かな荒川を多くの方に親んでもらおうと開催されているもので、今年で22回目となります。

当日は快晴で気温も上がり、川に親しむには丁度良い天気です。県内外から、約250名の参加があり大盛況でした。

飯豊山系砂防事務所では、同会場内にて土石流模型実験及びパネル展示を実施しました。

砂防堰堤や流路工などの役割や効果等々を模型実験やパネルを用いて説明を行い、大会に参加された多くの皆さんにご覧頂き、防災意識の向上につながったと思われまます。

荒川流路工について

<http://www.hrr.mlit.go.jp/iide/role/arakawa.html>



土石流模型実験の様子